

# 情報提供・サイクリストとの コミュニケーション方策について

---

# H30年度の試行内容(概要)

## 情報提供・サイクリストとのコミュニケーション方策について

	マップ・アイコンの わかりやすさの改善	魅力的な情報発信	コミュニケーションサイトのアクセス数の 増加
H29年度 試行から 得られた 評価	○施設や危険箇所を示すアイコンについて、初期画面で不要なものを含めて表示されているため数が多く、マップやアイコンの内容がわかりづらくなっているとの指摘	○地域の魅力的な情報(景観や食など)を掲載してはどうかとの指摘	○総アクセス数は約20,000件(各ルートのページは約6,100件)あったものの、評価・口コミの投稿は43件と少なく、PRに努めるべきとの指摘
			
H30年度 試行実 施内容	○コミュニケーションサイトのマップやアイコンの内容をわかりやすくするとともに、魅力的な景観をPR <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイコンの種類を整理(15個⇒10個)するとともに、立ち上げ時にはビューポイントのみを表示</li> </ul>	○エリア内関係サイトのリンクの形成・充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のサイクリングコースを紹介するスペースの追加</li> <li>・エリアのPR動画のリンクを追加</li> </ul> ○シーニックバイウェイ北海道とサイクルツーリズムの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ルートのページにシーニックバイウェイ「秀逸な道」の区間やシーニックカフェを掲載</li> </ul>	○総アクセス数の向上対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関HPにコミュニケーションサイトのバナーを追加掲載</li> <li>・シーニックバイウェイイベント(日本風景街道大学inしずおか校)、サイクルモード2018でのPR、サイクリングマップへの掲載</li> </ul>

# 試行内容 マップ・アイコンのわかりやすさの改善

- H29年度アンケート結果等を踏まえ、PC版及びスマートフォン版のコミュニケーションサイトを更新。
- アイコンの種類を整理(15個→10個)するとともに、立ち上げ時はビューポイントのみを表示し、シンプル化
- コミュニケーションサイトのマップアイコンの内容をわかりやすくするとともに、魅力的な景観をPR。

## ▼WEB版トップページ



## ▼スマートフォン版トップページ



## ▼各ルートページ



## ▼魅力的な景観のPR



## 【H29年度アンケート結果】

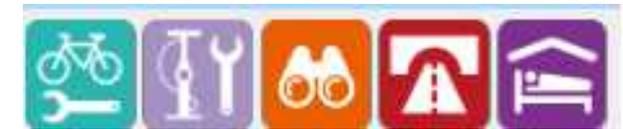
- ・危険に関する情報が多いので分かりづらい
- ・初期画面ではアイコン表示を外した方が良い
- ・特にスマホではアイコンが何を示しているの分かりづらい
- ・もっと景色の写真など魅力的な情報がほしい

## ▼アイコンの種類 (H30年度改善)

道の駅 公衆トイレ 食事・喫茶 休憩施設 レンタサイクル



自転車修理 空気入れ 工具貸出 ビューポイント トンネル・橋 宿泊施設



## 【H29年度版コミュニケーションサイトのアイコン】



# 試行内容 魅力的を伝える情報の追加

- エリア内関係サイトのリンクの形成・充実を実施。また、エリアのPR動画のリンクを追加。
- シーニックバイウェイ北海道とサイクルツーリズムの連携を実施。各ルートページにシーニックバイウェイ「秀逸な道」の区間やシーニックカフェを掲載。

## ▼エリア内関係サイトリンクの形成・充実



エリア内の関係サイト

- トカプチ400 PR動画(日本語版) PR動画のリンク(3言語)
- トカプチ400 PR動画(英語字幕)
- トカプチ400 PR動画(繁体字幕)
- 十勝サイクルネットワーク 地域の活動団体HPへのリンク
- とかち・帯広でサイクリングを楽しもう
- 地域別サイクリングルート5コース[PDF]
- 音更町十勝川温泉観光協会 地域のサイクリングコース
- 豊頃町サイクリングマップ[PDF]
- おびひろ観光ナビ 地域の観光情報
- とかち晴れ

## ▼シーニックバイウェイ北海道とサイクルツーリズムの連携

はじめての方へ

### ○シーニックバイウェイ北海道とサイクルツーリズム

北海道を訪れる国内外からの観光客にとっても魅力は、北海道の風景と四季の変化です。シーニックバイウェイ北海道では、北海道の大事な資源である風景や景観を保全、活用する活動を行っています。

その一環として、地域の方々だけが知っている魅力的な風景や景観資源や体験、食を要素とした着地型観光プログラムの開発、公共交通の弱い地域でのドライブ観光の展開などを推進しております。

最近では、道内各地で自転車イベントが盛んに行われるようになり、シーニックバイウェイの活動団体が主催、連携している事業も増えているほか、自転車で旅をする外国人観光客も増加傾向を示しています。

また、平成28年3月に新しい「北海道総合開発計画」が閣議決定され「世界水準の観光地の形成」の柱の一つとしてドライブ観光と並んで、サイクルツーリズムが位置づけられているほか、12月には「自転車活用推進法案」が成立するなど、国も積極的に自転車の活用を推進しています。

このような背景を踏まえて、シーニックバイウェイ北海道では、北海道で自転車イベントに参加したい、自転車旅行を楽しみたいというサイクリストを対象に、道路や施設の提供と、サイクリストとのコミュニケーション機能を兼ねた総合情報サイト「サイクルルート北海道」を設置、運営します。

### ・「秀逸な道」の掲載

魅力ある道路景観を有し、地域の活動団体による取組が期待できる路線



サイクルルート北海道  
HOKKAIDO CYCLING ROUTES

きた北海道ルート

【秀逸な道】家畜シーニックバイウェイ

住所 室蘭230号・雄内市街地・5km [南台公園風車]

### ・シーニックカフェの掲載

地元ならではの魅力を味わえる、素晴らしい景観を有するカフェ。サイクリング立ち寄り施設としての情報(トイレ等)も掲載。



サイクルルート北海道  
HOKKAIDO CYCLING ROUTES

石狩川流域ルート

シーニックカフェ「mememem(メモール)」  
(シーニックカフェ)

住所 千歳市文庫通温泉  
電話番号 0123-25-2731  
営業時間 10:00-17:30/10:00-18:00 (日祝閉) テイクアウトコーナー  
10:00-17:00  
休店日 全席不特定  
URL: <http://www.mememem.net/season>  
トイレあり 無料  
食事・軽食 有り



PR動画(Youtube)へのリンク  
【トカプチ400】



とかち・帯広  
Let's enjoy cycling!  
サイクリングを楽しもう!

広大な十勝を堪能できる、地域別5コースやサイクリング情報を掲載!

テーマ別サイクリングルート

大自然の中、どこまでも続く大平原と美しいガーデンを自転車で遊ぼう!

絶景パノラマコース 96km 約5時間

ガーデン道りコース 81km 約4時間

地域のサイクリングコースへのリンク  
(帯広市HP)【トカプチ400】

# 試行内容 コミュニケーションサイトのPRの実施

- 日本風景街道・しずおか校及びサイクルモード2018において北海道のサイクルツーリズム推進の取組についてPRを実施。
- 各種サイクリングマップにコミュニケーションサイト「サイクルルート北海道」を掲載し、立ち寄り施設への設置や大会・イベント等での配布を実施。

## ▼日本風景街道・しずおか校におけるPR

日本風景街道大学・しずおか校  
サイクルツーリズムと地域振興・観光振興-車座会議-  
「自転車文化の醸成と日本風景街道の役割」

- ・開催目的  
サイクルスポーツ、サイクルツーリズムを地域にしっかり根付かせるとともに、サイクルツーリズムを地域振興・観光振興に具体的に結び付けるために
- ・開催日時  
2018.10.20(土)～21(日)
- ・開催概要  
サイクルスポーツ、サイクルツーリズムによる地域振興・観光振興の事例報告  
サイクルツーリズムを地域振興・観光振興に生かす方策等の車座討論  
太平洋岸自転車道の走行会 等



ポスターセッションの様子(宗谷シーニックバイウェイ)

## ▼CYCLE MODE international 2018におけるPR

CYCLE MODE international 2018  
幕張メッセ 国際展示場 9～11ホール

- ・開催概要  
日本最大のスポーツ自転車イベントであり、様々な自転車・関連グッズが展示(自転車1,000台以上、参加ブランド400以上)されるほか、フォーラム、ワークショップ、屋外レース、試乗会、企業・自治体等ブース展示等
- ・開催日時  
2018.11.9(金)～11(日)
- ・来場者・参加者数  
一般来場者24,165名、販売店または報道関係者1,495名、計25,660名が参加
- ・展示内容  
「北海道サイクルツーリズム」の名称で出展し、モデルルートの紹介や2年間の試行の取組に関するポスター・チラシ、地域別のルートマップ・パンフレット等を展示。



会場およびPRブースの様子

## ▼サイクリングマップによるPR

### ・マップの作成



トカプチ400ルートマップ  
(帯広開発建設部 道路計画課作成)【トカプチ400】

### ・マップの配布



立寄施設での配布「ANDOOR」



イベントでの配布  
「上士幌町ナイタイ高原ヒルクライム」

## ▼関係機関からのリンク



石狩川流域圏会議HP



なよろ観光まちづくり協会HP

# コミュニケーションサイトに関するアンケート調査の手法等

【調査期間】 H29 平成29年8月～10月の約3ヶ月間 / H30 平成30年7月～10月の約4ヶ月間

【対象者】サイクリスト

【調査方法】 モニターツアーやイベント等に合わせ「聞き取り」によるアンケート調査を実施

## 【ルート別アンケート調査回収数】

	きた北海道ルート	石狩川流域圏ルート	阿寒・摩周・釧路湿原ルート	トカプチ400	富良野・占冠ルート	合計
H29	79票	54票	47票	40票	42票	262票
H30	70票	40票	41票	22票	7票	180票

## 【調査内容】

- ①サイト掲載コンテンツについてお教えてください。  
(それぞれ一つに〇)

サイクリングマップの**見やすさ**について

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

サイクリングマップの機能アイコン(トイレ・ビューポイント等)の**分かりやすさ**について

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

ルート沿いの地域の**魅力(観光や食など)**紹介サイトへのリンクの**役立ち度**について

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

- ②サイトにおけるサイクリスト総合評価およびクチコミ情報についてお教えてください。  
(それぞれ一つに〇)

**総合評価の役立ち度**について

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

**クチコミ情報の役立ち度**について

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

- ③サイトにおけるサイクリスト総合評価およびクチコミ情報

サイクルート北海道の**総合的な評価**についてお教えてください。(それぞれ一つに〇)

1.大変よい 2.よい 3.普通 4.悪い 5.大変わるい 6.わからない

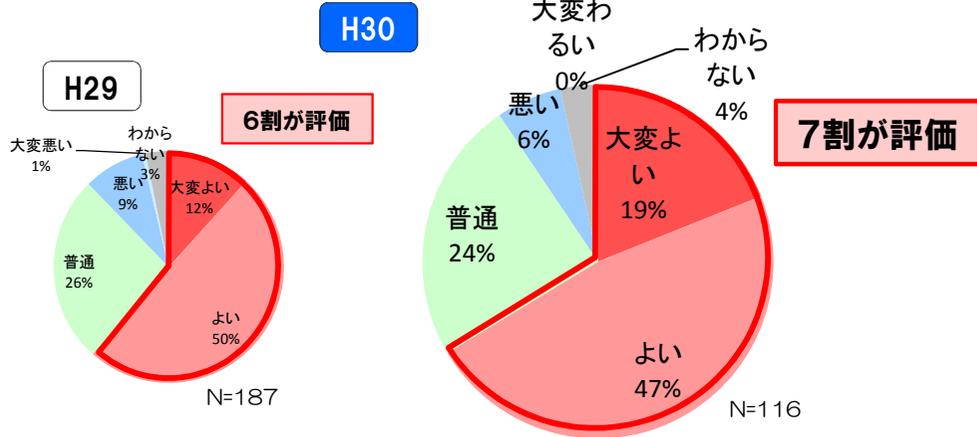
- ④ご意見・ご要望

試行ルートにおける自転車通行環境(案内看板シール等)、受け入れ環境、コミュニケーションサイト、北海道のサイクルーツリズムの向上等についてのご意見・ご要望をお聞かせください。

# 利用者のアンケート調査結果①

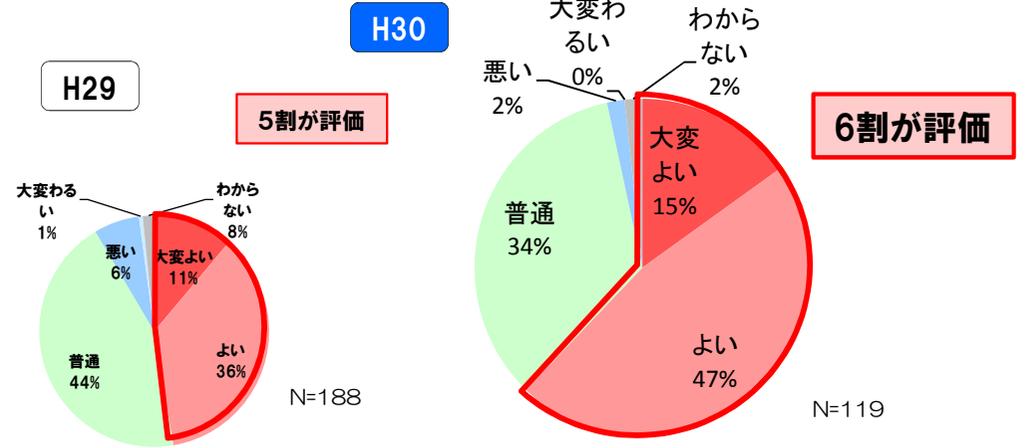
- サイトの総合的な評価は、H29年度と比較して向上している。
- また、サイクリングマップの見やすさやアイコンの分かりやすさについても、H29年度と比較して向上している。
- 一方、他の項目と比較して、地域の魅力の紹介については評価が低い。

## ▼サイトの総合的な評価



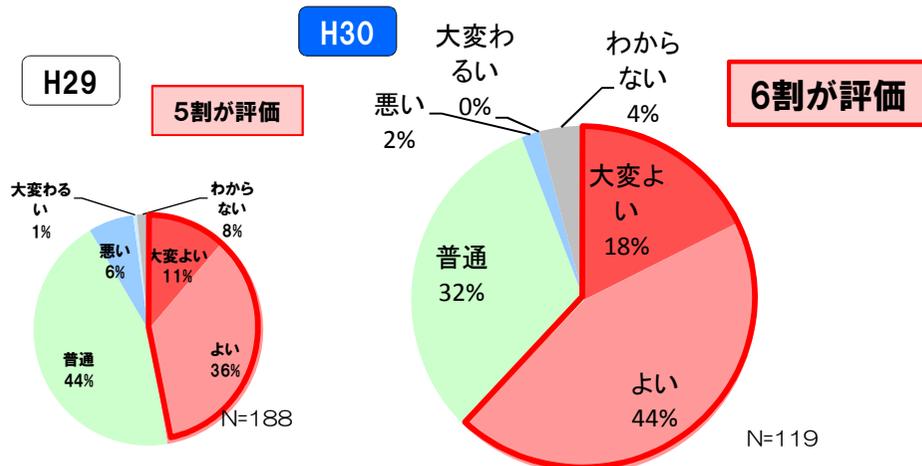
※サイトの総合的な評価について5段階回答

## ▼サイクリングマップの見やすさについて



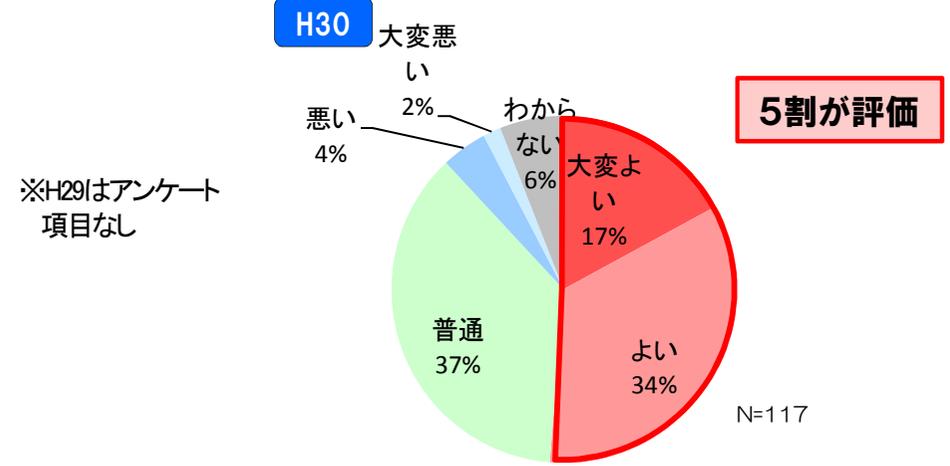
※サイクリングマップの見やすさについて5段階回答

## ▼サイクリングマップ機能アイコンについて (トイレ・ビューポイント等の分かりやすさ)



※アイコンの分かりやすさについて5段階回答

## ▼ルート沿いの地域の魅力（観光や食等）の紹介（リンク）の役立ち度について



※周辺施設の役立ち度について5段階回答

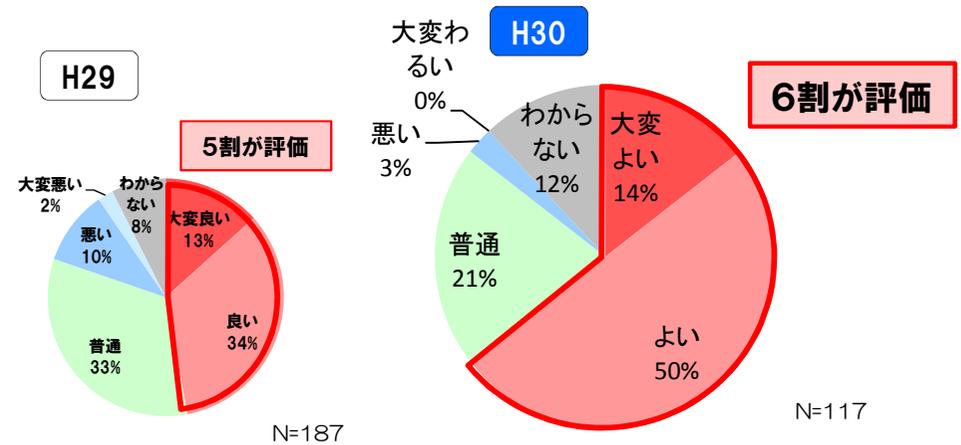
# 利用者のアンケート調査結果②

- コミュニケーションサイトのクチコミ累計数は、昨年と比較し約2倍に増加している。
- 総合評価やクチコミ情報の役立ち度については、H29と比較して向上している。これらは、クチコミ累計数の情報量が増加したため、評価が向上したと想定される。

## ▼コミュニケーションサイトのクチコミ数

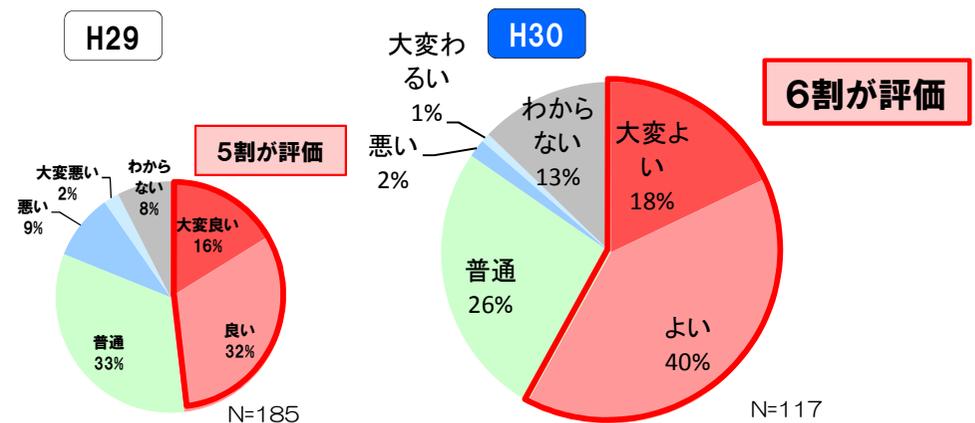
ルート名	H29.7.11～ 10.31	H29.11.1～ H30.10.31	累計 (H30.10まで)
きた北海道ルート	9	18	27
石狩川流域圏ルート	9	17	26
阿寒・摩周・釧路湿原ルート	2	18	20
トカプチ400	18	18	36
富良野・占冠ルート	5	6	11
合計	43	77	120

## ▼サイクリスト総合評価の役立ち度について



※総合評価の役立ち度について5段階回答

## ▼クチコミ情報の役立ち度について

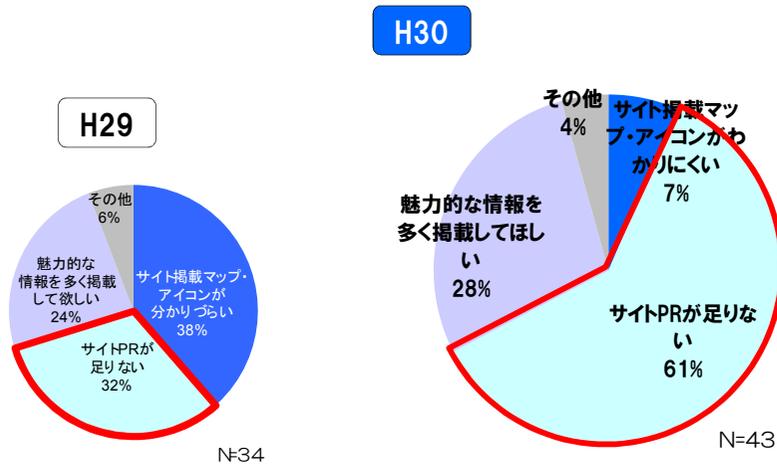


※クチコミ情報の役立ち度について5段階回答

# 利用者のアンケート調査結果③

- サイトに関する自由意見として、H29年と比較すると、マップやアイコンの分かりづらさは解消されてきている。
- 一方、サイトのPR不足やルートへの知名度不足を指摘する声が多い。
- また、ルート沿線の情報だけではなく、幅広く地域の情報を求める声や、地域で設定しているサイクリルートの情報、北海道でサイクリングを楽しむ際の服装などの情報についても求める声があった。

## ▼サイトに関する自由意見分類



※サイトの課題に対する自由意見を4分類し、分析

## ▼自由意見 アンケートの自由回答意見より

### 【サイトPRが足りない】

- ・施設にはトイレやサイクルラックがあり、休憩施設として使えると思うのに、その情報が上手く発信されていない気がする。情報を一元化して、どんどん発信してほしいです。
- ・せっかく看板とか路面シールとかを付けているのに周りの人が知らないのでもっとPRすべきだと思う。
- ・コミュニケーションサイトを知らなかったのでも、周知の仕方を検討。
- ・ルートを知らなかった。もっとSNSで伝えていけばよいと思う。
- ・初めて知ったので、新聞に載せる等、周知を徹底する。
- ・ルートの知名度UP。

### 【魅力的な情報を多く掲載してほしい】

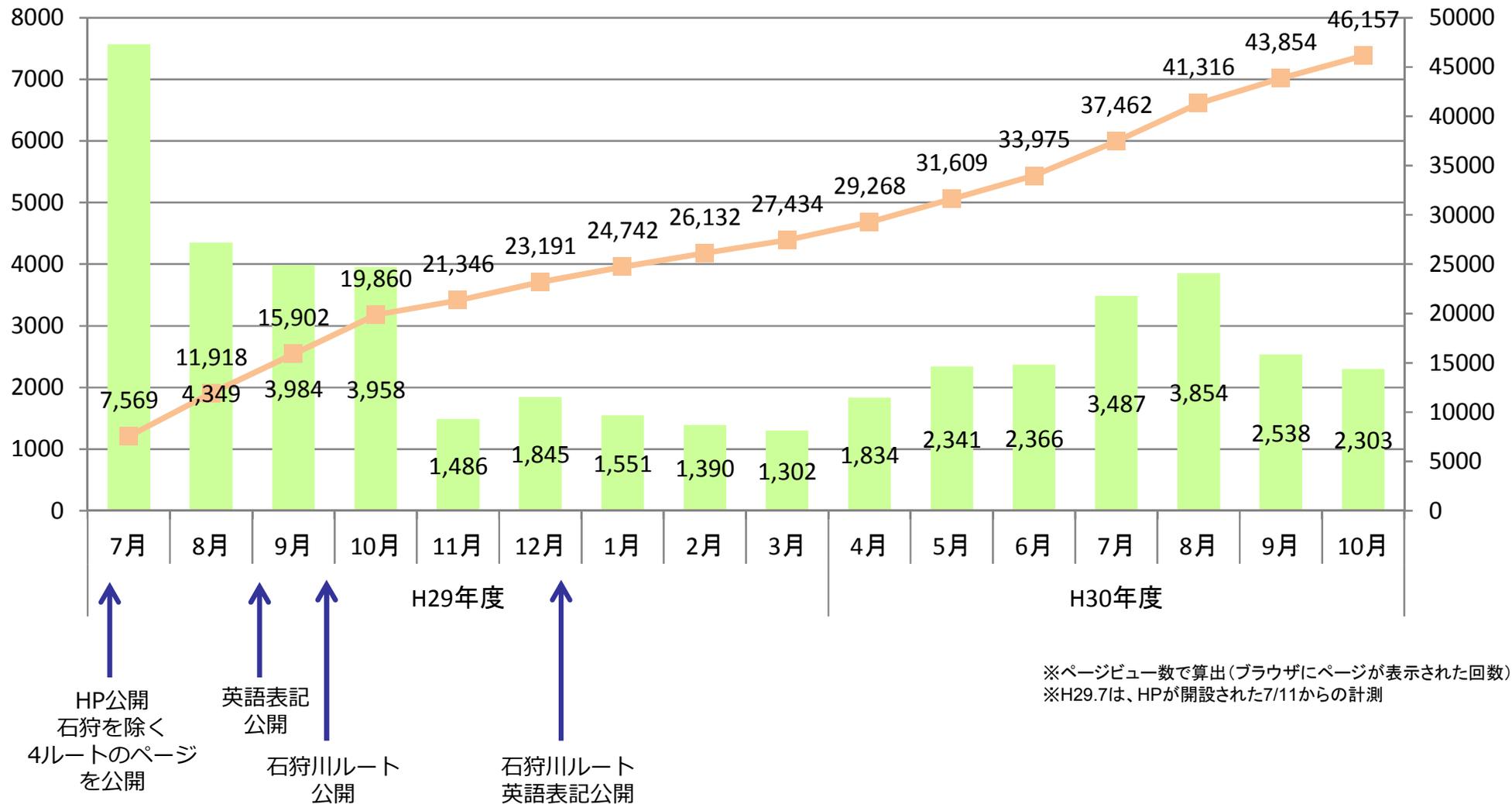
- ・ルートの見どころも一緒に紹介できるとより良いと思います。
- ・ルート沿線だけではなく、プラスαの情報を知りたい。
- ・各ルートの地域での町村のマイナールートや、サイクル情報のリンクもほしい。
- ・関東圏と気候が違うため、時期・時間帯毎の服装を紹介してほしい。

# コミュニケーションサイトの利用状況①

- 平成29年7月11日にサイトを開設。その後、各種PRによりアクセス数が伸びたが、平成29年11月以降の冬のシーズンでは、アクセス数が落ち込んだ。
- 平成30年4月以降、現地試行開始、各種PRにより、徐々にアクセスが増加。10月末までに46,000件ほどのアクセスがあった。

(月別:回)

(累積:回)



# コミュニケーションサイトの利用状況②

- きた北海道ルートや石狩川流域圏ルートはアクセス数が増加しているが、その他は大きな変化がない、または減少している。クチコミ数は、昨年度から少し増加し、2年間で120件となっている。
- 国別のユーザー数としては、日本が大半を占めているものの、フランスやアメリカ、台湾などからのアクセスも見られる。
- 使用デバイスとしては、デスクトップが最も多いが、モバイルでも多く利用されている。

## ▼ページごとのアクセス数 (H29.7.11~H30.10.31)

ルート名	H29.7.11~10.31		H29.11.1~H30.10.31		累計	
	アクセス数	クチコミ数	アクセス数	クチコミ数	アクセス数	クチコミ数
きた北海道ルート	1,572	9	3,144	18	4,716	27
石狩川流域圏ルート	807	9	2,334	17	3,141	26
阿寒・摩周・釧路湿原ルート	676	2	918	18	1,594	20
トカプチ400	2,332	18	1,431	18	3,763	36
富良野・占冠ルート	758	5	632	6	1,390	11
その他ページ	13,715		18,507		32,222	
合計	19,860	43	26,966	77	46,826	120

※クチコミ数再掲

## ▼国別ユーザー数 (H29.7.11~H30.10.31)

国	ユーザー数	割合
日本	6,433	87.6%
フランス	256	3.5%
アメリカ	178	2.4%
台湾	129	1.8%
香港	100	1.4%
カナダ	40	0.5%
中国	33	0.4%
イラク	20	0.3%
シンガポール	18	0.2%
ドイツ	15	0.2%
その他少数	118	1.6%
合計	7,340	100%

## ▼使用デバイス (H29.7.11~H30.10.31)

デバイス	ユーザー数	割合
デスクトップ (パソコン)	4,398	60.1%
モバイル	2,520	34.4%
タブレット	404	5.5%
合計	7,322	100%

# コミュニケーションサイトの利用状況③

- 直接サイトにアクセス、検索サイト等でアクセスが多くなっており、サイトPRのチラシ(名刺サイズ)や、各エリアのマップによるPRによるものと想定。
- 関連する団体HPからのアクセスも一定数あるものの、SNSからのアクセスは少ない。

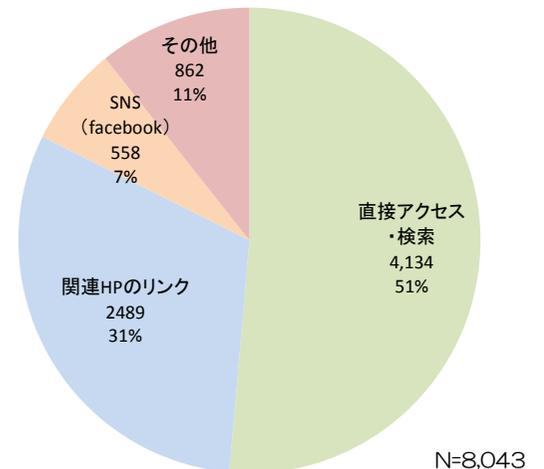
## ▼アクセス方法 (参照元/メディア) (H29.7.11~H30.10.31)

参照元/メディア	ユーザー数
直接サイトにアクセス	2,670
検索サイト等で検索によるアクセス (Google)	951
【関連する団体HPからのアクセス】 北海道開発局	703
【関連する団体HPからのアクセス】 石狩川流域圏会議	502
【SNSからのアクセス】 m.Facebook (モバイル)	404
検索サイト等で検索によるアクセス (yahoo)	382
【関連する団体HPからのアクセス】 音更町十勝川温泉観光協会	254
【関連する団体HPからのアクセス】 シーニックバイウェイ北海道	244
【関連する団体HPからのアクセス】 サイクルスポーツ	210
【SNSからのアクセス】 Facebook (パソコン)	154
【関連する団体HPからのアクセス】 なよろ観光まちづくり協会	147
検索サイト等で検索によるアクセス (bing)	131
【関連する団体HPからのアクセス】 中川町観光協会	126
【関連する団体HPからのアクセス】 上士幌観光協会	92
【関連する団体HPからのアクセス】 かわたび北海道	80
本webシステムを構築した会社のサイト	67
【関連する団体HPからのアクセス】 北海道運輸局	64
上記以下 (50件以上を上記に記載)	862
合計	8,043

## ▼サイトPRのチラシ (名刺サイズ) やエリアのマップ



## ▼アクセス方法の内訳



※1時間毎のカウントとなっているため、前頁のユーザー数と一致しない

# H30年度 試行結果のまとめ

H29 試行時の評価	H30年度 試行実施内容と評価結果	今後の方向性
<p><b>マップ・アイコンのわかりやすさ</b></p> <p>○マップやアイコンの内容がわかりづらくなっているとの指摘</p> <p>・施設や危険箇所を示すアイコン数が多く、初期画面で不要なアイコンも表示されている</p>	<p><b>①実施内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アイコンの種類を整理(15個⇒10個)</li> <li>○立ち上げ時の表示内容を限定(ビューポイントのみ)</li> </ul> <hr/> <p><b>②評価結果(アンケート調査)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○サイトの総合的な評価が向上 (H29:6割 ⇒ H30:7割)</li> <li>○サイトの見やすさ、わかりやすさが改善 (H29:5割 ⇒ H30:6割)</li> </ul>	<p>○現在のサイトについて、アイコンの整理や表示内容の改善により総合的な評価が向上したとともに、サイトの見やすさ、わかりやすさについて一定の評価が得られていることから、継続が望ましい</p>
<p><b>魅力的な情報発信</b></p> <p>○地域の魅力的な情報(景観や食など)を掲載してはどうかとの指摘</p>	<p><b>①実施内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ルート周辺のエリア情報を紹介(他サイトへのリンクを追加)</li> <li>○ルートのPR動画を紹介(動画サイトへのリンクを追加)</li> <li>○シーニックバイウェイ北海道で取り組んでいるシーニックカフェ・デッキや、景観の良い「秀逸な道」を紹介</li> </ul> <hr/> <p><b>②評価結果(アンケート調査)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の魅力情報については、5割が評価</li> </ul>	<p>○地域の魅力情報については、各ルートが動画作成や地域情報を収集し、充実を図ることが望ましい</p>
<p><b>コミュニケーションサイトのアクセス数</b></p> <p>○総アクセス数は約20,000件あったものの、評価・ロコミの投稿は43件と少なく、PRに努めるべきとの指摘</p>	<p><b>①実施内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○サイトをPRするQRコード付のカードやサイクルマップの配布、ポスターの掲載</li> <li>○各種イベントでPR</li> <li>○関係機関のサイトからのリンク</li> </ul> <hr/> <p><b>②評価結果(アンケート調査)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○冬に落ち込んだアクセスは夏にかけて回復しているものの、依然としてPR不足が課題</li> <li>○サイクリストの評価・ロコミの記入は、昨シーズンの約2倍に増加 (H29:43件⇒H30:77件)</li> <li>○サイクリストによる評価やロコミの役立ち度が向上 (H29:5割 ⇒ H30:6割)</li> </ul>	<p>○全道的な取組として、道内外のイベント等、各関係機関からのリンクを増やし、コミュニケーションサイトのPRを継続的に実施することが望ましい</p> <p>○各ルートの取組として、サイクルマップやカードの配布、ポスターの掲載などによりアクセス向上の取組を実施することが望ましい</p> <p>○コミュニケーションサイトによるルート情報の提供や、サイクリストの評価・ロコミ記入を継続することが望ましい</p>